

基本情報



【年 齢】
29歳
【出身地】
東京都練馬区
【転出元】
東京都練馬区
【前 職】
保健師（看護師）
【活動時期】
R5.10～R8.10

協力隊に応募したきっかけ

コロナ禍に保健師として仕事をしているうちに命と向き合う場面が多く心が疲れていました。コロナ禍が落ち着いてきた頃を目途に「一度は別の仕事に就こう、東京を離れたいな。」と思いました。三宅島は父方の出身で地縁があり、なおかつ憧れであった田舎暮らしも実現できる場所だと考え、三宅島で仕事を探しました。その時に協力隊について知りました。父は「育ててもらった島に恩返しを出来なかった。」とよく話していたため、協力隊として自分が島に来ることで父の思いも果たせる、と応募しました。

今後の抱負・任期後の目標

三宅島は噴火の度に人口が大幅な減少を続け、父の幼少期に比べると3分の1程度になってしまいました。しかし、何度噴火があっても地元の方は帰ってきますし、なにがしかの事情で帰れなくても父のように強い愛島心に溢れる方がいます。それだけの魅力とポテンシャルが三宅島にはあると、移住者の人たちも言います。火山噴火への畏怖とそれを含めた三宅島の魅力を発信し、移住・定住の促進、人口減少を食い止めたいです。また任期後は元実家の土地を利用し起業したいと考えています。

活動内容

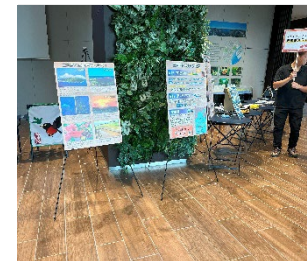
●島ぐらし体験事業

年に2～3回実施。1週間程と他自治体の移住体験事業と比べ長期間の宿泊が可能。移住検討者を対象にしているため、観光よりも島内の事業所体験や見学、住宅見学をメインに内容を組んでいる。応募フォームやチラシの作成、参加者との連絡調整、内容の検討、事業所間調整等を役場とともに実施。



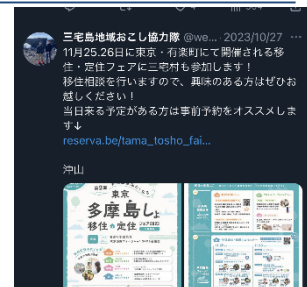
●移住相談会

島ぐらし体験事業同様、年に2～3回都内にて実施。協力隊に赴任したばかりのため参加できていないが、以前に相談者として参加。役場、観光協会と連携し相談会の他に物販等も実施。



●SNS情報発信・メルマガ発信（仮）

X（旧Twitter）の発信は先輩の協力隊と実施中。次年度以降、島外の方に向けたメルマガの発信を新たな事業として予定。現在はメールマガジン原案作成等に取り組んでいる。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】
（メールアドレス（個人））miyake.okositai@gmail.com
（電話番号（職場））04994-5-0984

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
（X【旧Twitter】）@welcome_miyake